

## 毒物又は劇物の漏洩・流出事件詳報一覧（平成17年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因（推定含む）	被害状況 （盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容）
1	2005/4/19	新潟	毒物	シアン化ナトリウム （濃度不明）	銅めっき用シアン槽から河川にシアン化ナトリウム混液が漏洩した。	業務上取扱者 （一号）	銅めっき用シアン槽のバルブのゆるみ	特になし
2	2005/4/19	茨城県	劇物	塩酸 （35%）	タンクに穴が開いていたため約4000Lが漏洩した。	製造業 （都道府県）	4月11日にあった地震及びタンク内面の劣化により、タンク内面が破損したため	なし
3	2005/4/25	滋賀県	劇物	水酸化ナトリウム・ 水酸化カリウムの混 合液 （濃度不明）	神戸から福井へ解体した苛性ソーダタンクを運搬中、タンクのバルブがゆるみ内容液が漏れた。運搬者は、当該液体を水と誤信していたため、措置も講じずそのまま走行していた。後続の運転手から通報があり判明した。	業務上取扱者 （届出不要）	運搬中、タンクのバルブがゆるみ内容液が漏れた。	特になし
4	2005/5/10	静岡県	劇物	水酸化ナトリウム （49%）	タンクの点検中に作業員が配管に乗った際に、その加重によって配管が破損し、約5Lが飛散した。	業務上取扱者 （届出不要）	強度が十分でない塩化ビニル製の接合部に体重をかけたため、接合部が破損した。	作業員2名が水酸化ナトリウム液を浴び、1名が左目のアルカリ外傷、もう一名が上腕部のアルカリ外傷を負った。
5	2005/5/27	和歌山県	劇物	水酸化ナトリウム （20%）	配管修理後、試運転したところ、流量計に耐圧不足が生じ、破損して10L漏洩して、作業員2名に飛沫がかかった。なお、施設外の流出はなかった。	製造業 （都道府県）	配管工事後の圧力調整を行う必要があることが周知されていなかった。	作業員2名軽傷。
6	2005/6/1	大阪府	劇物	水酸化ナトリウム （48%）	事業所タンクから停泊中のタンカーへ水酸化ナトリウムを搬送中に、配管3ヶ所から水酸化ナトリウムが事業所内に2000L漏洩、海上に4000L流出	製造業 （都道府県）	搬送中船側がバルブを急速に閉じた為に配管に圧がかかり破損した	隣接する事業所の従業員、関係者11名が被液、いずれも軽症

7	2005/6/1	大阪府	劇物	水酸化ナトリウム (14%)	水酸化ナトリウム貯留タンクから水酸化ナトリウム2.5m <sup>3</sup> が河川へ流出	業務上取扱者 (届出不要)	塩素ガス中和用の水酸化ナトリウム循環ポンプドレンキャップの破損	特になし
8	2005/6/1	香川県	劇物	ヒドラジン-水和物 (100%)	貯槽タンクから約5000L漏洩した。施設外へは中性硫酸ヒドラジンとして約400L流出。	製造業 (国)	本来ならばバルブが緩んでも漏洩を防ぐキャップを設置しているが、このバルブには設置されていなかったため、振動等によりバルブが緩み、漏洩したものと推定される。	特になし。
9	2005/6/10	岡山県 (倉敷市)	劇物	塩化水素ガス (濃度不明)	ライン洗浄及び窒素通気乾燥後、ビルスマイヤー液を摘果したところポンプが破損して塩化水素ガスが漏洩した。(理論発生量188m <sup>3</sup> )	製造業 (国)	ポンプの乾燥不十分	特になし
10	2005/6/10	山口県	劇物	メタクリル酸 (80%)	タンクローリーから貯蔵タンクに移送終了後、受入配管内の残液が約3L漏洩した	製造業 (国)	作業手順の遵守を怠った。	作業員が1名葉傷
11	2005/6/15	静岡県	毒物	シアン化ナトリウム (97%)	車両走行中、荷台からペール缶1缶(20kg)が落下した。缶からの漏洩はなかった。	業務上取扱者 (届出不要)	落下防止措置が不完全。	特になし。
12	2005/6/17	千葉県	劇物	ヨウ素 (濃度不明)	ヨウ素製造設備の試運転を行っていたところ、溶融釜のマンホールフランジ部分からヨウ素ガスが大気中に漏えいした。	製造業 (国)	溶融釜のマンホールフランジの締付けボルトの緩み。	特になし。
13	2005/6/17	愛知県	劇物	過酸化水素 (25%)	分置倉庫において5L容器12個破損により漏出。変形若しくは汚損を含め52個が販売不適合となった。	輸入業 (都道府県)	規格外キャップ使用による容器変形	特になし
14	2005/7/4	愛知県	劇物	水酸化ナトリウム (99.9%)	水酸化ナトリウム25kg(粒状)・2袋を運搬中に路上に落下させた。雨が降っており、下水に流れ込んだ。	販売業 (一般)	荷台への固定不足	特になし
15	2005/7/8	愛知県	劇物	ジメチル硫酸 (99%)	ジメチル酸を混合攪拌槽に注入する作業中に現場を離れた際に約20Lオーバーフローした。5人の作業員が中和及び回収作業を行った。	製造業 (都道府県)	作業中現場を離れたこと	作業員3人入院、2人通院。
16	2005/7/17	山形県	毒物	シアン化カリウム、 シアン化銀 (濃度不明)	めっき液を移送する配管の一部が脱落し、シアン化銀めっき液約1000Lが耐酸アルカリ樹脂モルタルが施してある床に流出。回収の際に床に設けてある耐酸アルカリ樹脂製モルタルが施してある柵の破損箇所より約400L地下に漏洩した。	業務上取扱者 (一号)	めっき液を移送する配管の腐食。また、床に設けてある柵が破損していた。	なし

17	2005/7/25	富山県	毒物	無機シアンたる毒物を含有する液体状のもの(36mg/L)	シアン含有排水を処理施設へと移送する配管が老朽化により破損、一部が敷地内側溝に流出したもの。	業務上取扱者 (届出不要)	工程排水移送用配管の老朽化	人的被害なし 付近公共用水域においてシアンは検出されていない
18	2005/7/26	和歌山県	劇物	亜硫酸ガス (濃度不明)	硫酸製造装置内の吸収塔において、亜硫酸ガスが吸収されず、プラントから亜硫酸ガスが漏洩した。	製造業 (都道府県)	製造プラントの操作ミスでポンプが作動せず、吸収塔で吸収されなかった。	特になし
19	2005/8/18	福島県 (いわき市)	劇物	硫酸 (68~70%)	希硫酸タンクの早朝点検時、タンクのピンホールから8m <sup>3</sup> が周辺に漏出した。	業務上取扱者 (届出不要)	タンクの老朽化	特になし
20	2005/8/18	千葉県	劇物	アンモニア (原体)	冷蔵庫の冷媒であるアンモニアガスが安全弁の部分から漏えいした。	業務上取扱者 (届出不要)	電磁弁の開閉不良で中間冷却器の圧力が上昇し、安全弁が作動。	従業員1名が目と喉の痛み。医療機関受診。
21	2005/8/23	広島県	劇物	液化アンモニア (濃度不明)	タンクローリーが走行中、落下していたビニールシートを巻き込み停車した。その際、積載した当該劇物が路上に漏洩していることが確認された。漏洩推定量は約18ml。	業務上取扱者 (三号)	ビニールシートを巻き込んだ際の振動により、タンクバルブに緩みが生じ、漏洩したものと推定される。	特になし
22	2005/8/26	静岡県	劇物	メチルエチルケトン (99%以上)	メチルエチルケトンによる槽内洗浄中に引火爆発が起こった。	業務上取扱者 (届出不要)	槽内に蒸気が充満し、静電気により引火爆発を起こした。	従業員1名が上半身に火傷をおった。
23	2005/9/6	富山県	劇物	ナトリウム (原体)	金属ナトリウム保存容器の保存液(灯油)残量が減少し、金属ナトリウムが露出しそうになっていたため、他のナトリウム保存容器から灯油を移そうとしたが、誤って黄りんの容器の保存液(水)を移したため、ナトリウムの酸化反応が進行し発火したもの。	業務上取扱者 (届出不要)	作業中の確認不足。異なった物質を類似した容器に保存するなど、毒物劇物の保管状況に問題があった。	人的被害なし。 床の一部を焦がした。
24	2005/9/7	山口県	劇物	塩酸 (15%)	塩酸タンクと配管の接続部ガasketを交換作業中に、ガスが漏洩した。	製造業 (国)	挿入管の締め付けが不十分で隙間を生じた。	作業員が2名が塩化水素ガスを吸引。
25	2005/9/7	愛知県	劇物	発煙硫酸 (濃度不明)	工場内のポンプから発煙硫酸が約2kg漏洩した。	製造業 (都道府県)	送液ポンプのシール部不良	特になし
26	2005/9/8	茨城県	劇物	クロロホルム (99%)	追突事故により、トラックに搭載してあったコンテナが荷崩れを起こし、クロロホルム約416Lが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	交通事故	特になし
27	2005/9/10	福岡県	劇物	液化アンモニア (濃度不明)	アイスクリーム製造工場の硬化ラインのバルブが破損し、液化アンモニアが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	硬化ラインのパイプに残留していたアンモニアが気化・膨張してバルブが破損したため。	特になし

28	2005/9/11	北海道	劇物	クロルピクリン (濃度不明)	土中からクロルピクリンの瓶52本が発見された。	不明	不明	付近の住民3名が目の痛みを訴え医療機関を受診。
29	2005/9/18	兵庫県	劇物	水酸化ナトリウム (24%)	食品製造工場にて貯蔵タンクに亀裂が発生し、約10トンが雨水配管を通じて川に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	貯蔵タンクの管理不良	流出した河川で魚が死亡した。
30	2005/9/22	富山県	劇物	塩酸 (35%)	事業所内で発生した火災により塩酸貯蔵タンクが破損、一部が防液堤内に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	火災	人的被害なし。 公共用水域等防液堤外への漏洩なし。
31	2005/10/7	静岡県	劇物	硫酸 (78%) 硝酸 (35%)	硫酸タンクに、誤って塩酸を投入したことにより塩化水素ガスが発生。	業務上取扱者 (一号)	作業員に対する教育訓練が不徹底。	特になし
32	2005/10/11	愛知県	劇物	硫酸、硝酸 (濃度不明)	工場でバルブの操作を誤り、硫酸槽に硝酸を液送したためにNOxガスが発生した。	業務上取扱者 (届出不要)	バルブ操作ミス	特になし
33	2005/10/14	北海道	劇物	アンモニア (濃度不明)	製氷設備から冷媒として使用しているアンモニアが漏れた。	業務上取扱者 (届出不要)	設備の故障	特になし
34	2005/10/20	山口県	劇物 毒物	硫酸 (98.5%) フッ化水素酸 (1.5%)	タンクと配管結合部の部品取り替え作業中に混酸が漏洩した	製造業 (国)	タンクのフッ素樹脂ライニングに損傷があった。	作業員が1名薬傷
35	2005/10/28	福岡県	劇物	無水クロム酸液 (27%)	工場内めっき槽更新のため、めっき液を簡易タンクに移動したところ、ドレン口のゴムパッキンが溶解し、液が漏洩、雨水溝を経由して河川に流出した。	業務上取扱者 (一号)	作業の都合で、高温、高濃度の液を簡易タンクに移したため	約100Lが河川に流出。 還元剤散布の作業中、魚が数匹死亡した。
36	2005/11/1	愛知県	劇物	塩酸 (35%)	タンクローリーが脇見運転のために横転し、搬送していた35%塩酸約1.1tが路上に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	脇見運転	特になし
37	2005/11/16	北海道	劇物	塩素(濃度不明)	古い管を新しい管に交換する際、塩素ガスが漏れた。	製造業 (国)	管交換時に誤って配管を損傷させたことによる。	作業員3人がのどの痛みなどの健康被害を訴え医療機関を受診。

38	2005/11/17	北海道	劇物	水酸化ナトリウム (50%)	運搬していたローリー車に乗用車が追突し約400Lが道路上及び排水溝に流失した。	業務上取扱者 (三号)	乗用車の運転ミス	特になし
39	2005/11/21	福島県 (いわき市)	劇物	硝酸 (80%) 硫酸 (18%)	船積み作業を開始した直後、工場内移送配管の溶接部分のピンホールから13L配管周辺に漏出した。	業務上取扱者 (届出不要)	移送配管の孔食	特になし
40	2005/11/28	大阪府		塩酸 (35%)	貯蔵タンク下部から塩酸10.6m <sup>3</sup> が防液堤内に漏洩	製造業 (都道府県)	塩酸タンク底板部ゴムライニングのピンホールが広がりタンク底部が腐食	特になし
41	2005/11/30	三重県	毒物	シアン化ナトリウム、 シアン化カリウム (濃度不明)	工場で使用しているシアン化合物について、平成16年8月から平成17年11月までの間、土壌及び地下水の調査を実施してきたところ、最大で350mg/Lのシアン化合物を検出した。	業務上取扱者 (二号)	熱処理ラインで使用している塩溶剤(シアン化合物)の洗浄液の保管場所である地下ビットの老朽化・腐食等により亀裂が生じ土壌へ浸透したものと推定される。	特になし
42	2005/12/1	茨城県	劇物	トルエン (99.8%)	工場内配管からトルエン(99.8%)約200Lが漏洩した。	製造業 販売業(一般)	配管の劣化のため	なし
43	2005/12/9	新潟	劇物	硫酸 (35%)	配管の破損により漏洩した硫酸混液が、溜枞の許容量を超え流出した。	製造業 (都道府県)	漏洩防止措置の不十分	特になし
44	2005/12/12	静岡県	毒物	オキシ塩化リン (98%以上)	健康食品の原料製造中にオキシ塩化リンを滴下したところ、反応釜内の温度・圧力が異常上昇し、内容物が噴出した。	業務上取扱者 (届出不要)	異常反応による温度、圧力の上昇。(異常反応の原因は不明。)	風下の住民が鼻水、せき等の症状を訴えた。
45	2005/12/19	香川県	劇物	希硫酸 (62.5%)	トラック荷台に積載し走行している際、20L入り容器4本が破損し、走行道路上約100mにわたり流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	積載方法の不備	特になし。
46	2005/12/19	茨城県	劇物	酢酸エチル (99.9%)	追突事故により、払い出し配管内に残留していた酢酸エチル約5Lが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	交通事故	なし
47	2005/12/25	静岡県	毒物	三塩化リン (98%)、 オキシ塩化リン (98.5%)	走行中、車両から出火し、積載していたドラム缶が熱により膨張し一部が漏出。	業務上取扱者 (届出不要)	車両の一部が破損したことによる、走行中の火災のため。(破損した原因は不明。)	特になし。
48	2005/12/29	大阪府	劇物	塩酸 (35%)	貯蔵タンクから塩酸が漏洩、防液堤の水抜きパイプから雨水系の流路に流れ、30tが海上へ流出	業務上取扱者 (届出不要)	塩酸タンクゲージパイプの破損並びに防液堤の老朽化によるコンクリートの腐食	特になし

49	2006/1/6	秋田県	劇物	硫酸(75%)	硫酸タンクから約2000Lが防液堤内に漏洩。	業務上取扱者 (届出不要)	硫酸タンクの下部の鋼製バルブの腐食。	特になし
50	2006/1/9	広島県	劇物	臭化水素酸 (47~49%)	タンクローリーが走行中、タンクから発煙を確認し停車した。点検すると、積載した当該劇物が揚液弁から路上に漏洩していることが確認された。漏洩推定量は約600L。	業務上取扱者 (三号)	タンク揚液弁の整備不良により当該弁に緩みが生じ、漏洩したものと推定される。	なし
51	2006/1/10	千葉県	劇物	ヨウ素(濃度不明)	ヨウ素を含む発煙硫酸液入りのコブナを温水浴槽で加温しながら、発煙硫酸液を中和タンクに移送していた。コンテナと中和タンクを繋ぐホースの接続部品が破損し、発煙硫酸液が温水と発熱反応を起こし、水蒸気と共にコブナが漏れ出した。	製造業 (国)	ホース接続部品の破損。	特になし。
52	2006/1/21	岡山県 (岡山市)	劇物	臭化水素酸 (濃度不明)	貨物列車で運搬中、停車駅での検査で積載のタンクコンテナ上部パッキンボルト締付部から漏洩しているのを発見した。	業務上取扱者 (届出不要)	角フランジ部のボルトの締付不足	特になし。
53	2006/2/14	川崎市	劇物	オルトキシレン (濃度不明)	冷却用ポンプ稼働中にポンプ内部が破損し、ポンプ内部のオルトキシレンが2L漏洩し、発火した。	業務上取扱者 (届出不要)	冷却用ポンプスリーブの発熱によるVリング破損。	特になし。
54	2006/2/18	兵庫県	劇物	モノクロル酢酸	自動車で運搬中、高速道路にて車両火災が発生し、その消火水により積荷のモノクロル酢酸約10Kgが溶出して排水溝から河川に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	運搬車両の火災	高速道路は一時通行止め。消火活動時に消防署員5名が負傷した。流出した河川で魚が死亡した。
55	2006/2/22	茨城県	劇物	弗化水素	作業員がタンクの液抜き用バルブに衝撃を与え、配管との結合部分が破損し弗化水素0.7Lが噴出漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	作業ミス	1名死亡
56	2006/2/23	福井県	毒物	シアン化カリウム (約2%)	夜間、タイマー運転中の金めっき剥離装置からシアン液160Lが飛散し、屋内排水溝から屋外沈殿槽に流入、希釈された液が一部河川に流出した。	業務上取扱者 (一号)	装置の攪拌ポンプフィルターの劣化	特になし
57	2006/2/26	群馬県	毒物	弗化水素酸 (45%)	HF出荷用タンク(20m3)のサンプル採取用配管からサンプル採取を終了し、バルブ閉作業中に配管が破断した。	製造業 (国)	サンプリング設備の劣化及び保守点検の不備	流出分については、ほぼ全量回収したものの、サンプル採取者が薬傷(発赤、火傷)を負った。
58	2006/3/19	岩手県	劇物	メタノール (濃度不明)	メタノール8000Lを登載したタンクローリーがスリップにより転倒した際に約5L漏洩した。	業務上取扱者 (三号)	横転による衝撃	特になし。

59	2006/3/27	鹿児島県	劇物	塩酸 (35%)	屋外の塩酸タンクに軽トラックが衝突し、破損したドレン抜きコックから塩酸約200Lが流出し、河川に流れ込んだ	業務上取扱者 (届出不要)	軽トラックの運転ミス	流失した河川の魚が多数死んだ
----	-----------	------	----	-------------	---	------------------	------------	----------------